

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	立地条件上、災害や火災発生時に近隣地区の協力を得る事が困難。	近隣の系列の建設会社に応援を要請し、協力を得る。	文書を送付し、避難訓練の際にも参加を呼びかけ協力をお願いする。夜間帯の応援要請に備え、対応可能な近隣の建設会社職員の連絡網を整備する。	6ヶ月
2	33	「重度化した場合の対応」「看取りに関する指針」に対する、十分な説明が出来る文書が整備されていない。	ホームの終末期に対する方向性を示す書類を完成させる。	医師・施設長・ホーム職員などで十分話し合いをし方向性を決める。同時に文書を作成する。	10ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。